(様式１)

　　年　　月　　日

一般社団法人環境パートナーシップ会議

代表理事　廣野　良吉　殿

住所

金融機関名

代表者役職及び氏名　　　　　　　　　印

令和２年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金

（環境金融の拡大に向けた利子補給事業（地域ESG融資促進利子補給事業））

に係る指定金融機関の応募について

標記について、下記のとおり応募します。

記

１．申請者の概要

　（１）名称

　（２）代表者役職及び氏名

　（３）本社所在地、電話番号

　（４）設立年月日

　（５）役員氏名

　（６）従業員数

　　　　（組合等の場合にあっては、専従役員数を記入すること。）

　（７）資本の額又は出資の総額（単位：万円）

　　　　（株式会社にあっては、受権資本の額及び払込済み資本の額を記入すること。）

　（８）資本金又は出資金の構成（単位：％）

　　　　（主な株式又は出資者の構成等を示すこと。）

　（９）金融機関全体の組織図

　　　　（担当部課等の体制及び配置人数等を記入すること。）

（１０）担当者氏名、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス

※本社所在地と担当者の部署の住所が違う場合は、住所を記載してください。

(様式２－１) ESG融資目標設定型の交付申請を行う金融機関向け

地域ESG融資促進利子補給事業に係る実施計画

|  |
| --- |
| ESG融資の実施について |
| 取組意欲 | ※ESG融資に取り組む動機、目的及び意気込み等を記載してください。※ESG融資の取組に係るトップメッセージや経営計画上の記載等があれば、それを示す書類を添付してください。 |
| ESG融資目標（見込み） | ※設定を予定しているESG融資目標の数値等（現時点で見込んでいるもの）又は既存のESG融資目標の引き上げ予定数値等を記載してください（なお、目標には環境の要素を必ず含むこととし、具体的に想定する案件分野を記載してください。また、目標数値の内訳として環境の要素に係る数値を公表する場合は、併せて記載してください。）。PRBへの署名をもって代える場合は、署名予定時期を記載してください。※ESG融資目標又はPRBへの署名及び取組状況を自行のホームページ等で公表する予定時期を記載してください。※前年度事業において設定及び公表したESG融資目標について引き続き取り組む場合は、その目標及び発展的に取り組む内容を記載してください。 |
| 体制と評価方法 | ※ESG融資を進めるにあたっての体制とESG融資の評価方法を記載してください。 |
| 実績 | ※ESG融資又はそれに類する環境融資等の取組の実績があれば記載してください。※上記「ESG融資目標（見込み）」に記載いただいた融資目標が、これまでの取組実績と比べて低い水準となっている場合は、目標を低い水準とした合理的な理由を本欄に記載してください。 |
| 事業者のESG取組及び低炭素事業に対する支援体制について |
| 事業者のESGへの取組支援体制 | ※事業者のESGへの取組や整備についての評価方法や助言・支援する体制を記載してください。※事業者の環境マネジメント計画等やその他のESG関連項目に対する具体的な取組や整備への支援、人材育成施策などがあれば記載してください。 |
| 低炭素事業の支援体制 | ※二酸化炭素排出削減に係る事前及び事後の効果測定・評価方法や助言・支援する体制を記載してください。 |

|  |
| --- |
| 融資資金の使途及び工事完了の確認について |
| ※融資資金の使途等の確認方法を記載してください。※上記の体制をフロー図等で記載してください。 |

|  |
| --- |
| その他 |
| ※ESG融資を実施するための追加提案や環境金融に向けた取組の実績や計画があれば、記載してください。例）行内における勉強会、UNEP FIのESRA（Environmental and Social Risk Analysis）の受講、赤道原則の署名、UNEP FIの署名、21世紀金融行動原則の署名、PRBの署名　等 |

 (様式２－２) CO2削減目標設定支援型の交付申請を行う金融機関向け

地域ESG融資促進利子補給事業に係る実施計画

|  |
| --- |
| ESG融資への取組について |
| 取組意欲 | ※CO2削減目標設定支援型融資に取り組む動機、目的及び意気込み、目標等を記載してください。※CO2削減目標設定支援型融資の取組に係るトップメッセージや経営計画上の記載等があれば、それを示す書類を添付してください。 |
| 実績（任意） | ※CO2削減の数値目標を掲げる事業者への再生可能エネルギー、省エネルギー設備投資等への融資の実績又はそれに類する取組の実績があれば記載してください。 |

|  |
| --- |
| CO2削減目標設定、計画策定等に対する支援体制について |
| 支援体制及び支援内容（見込み） | ※事業者のCO2削減目標設定・計画策定等について、組織的かつ継続的な支援を行うため、今後構築又は参加を予定している支援体制やその支援内容を記載してください。既に同等の体制を有する場合であって、新たにCO2削減目標設定・計画策定等に対する支援を行う場合には、当該体制及び実施予定の支援内容を記載してください。※前年度事業において構築した支援体制を引き続き活用して事業者のCO2削減目標設定・計画策定等の支援を行う場合は、発展的に取り組む内容について記載してください。 |
| フォローアップ | ※事業者が行う低炭素事業のCO2削減実績に対して、確認・支援する方法や体制を記載してください。 |
| 事業者の遵守事項 | ※CO2削減目標設定支援型融資を行うにあたり、事業者に対して検討している事業者自身が遵守すべき事項や不遵守時の対応などついて記載してください。 |
| 地域連携（任意） | ※地域連携についての自行の考えを記載してください。※地域連携協定等を結ぶ等して、地域で連携して取り組んだ実績や体制等があれば、記載してください。 |

|  |
| --- |
| 融資資金の使途及び工事完了の確認について |
| ※融資資金の使途等の確認方法を記載してください。※上記の体制をフロー図等で記載してください。 |

|  |
| --- |
| 自主的なCO2削減目標設定支援への取組について |
| ※CO2削減目標設定支援に自主的に取り組んでいることがあれば、記載してください。※事業者向けに行っている勉強会やセミナーなどがあれば記載してください。 |

|  |
| --- |
| その他 |
| ※ESG融資を実施するための追加提案や環境金融に向けた取組の実績や計画があれば、記載してください。例）行内における勉強会、UNEP FIのESRA（Environmental and Social Risk Analysis）の受講、赤道原則の署名、UNEP FIの署名、21世紀金融行動原則の署名、PRBの署名　等 |